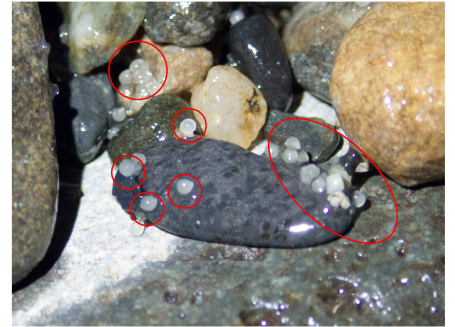


内水面支場 News !

久慈川アユ産卵場造成

久慈川の産卵場造成地でアユが産卵！



写真左：造成地で産卵するアユ

写真右上：石に付着した卵（赤丸が卵）、写真右下：産卵場造成の様子

久慈川漁業協同組合や関係団体により、10月17・18日に常陸大宮市辰ノ口地先の久慈川で、アユの産卵場造成が実施されました。

アユの産卵には柔らかい浮石状態になった河床が必要とされています。硬くなった河床をバックホーでたがやし、約12,000 m²の産卵場を造成しました。

2日後の10月20日には、造成地に産卵期特有の婚姻色に身をつつんだ「さびアユ」が集まり、産卵する様子が確認されました。

アユの卵はこのあと約2週間でふ化し、海へ流れ下ります。冬の間太平洋で成長した稚アユたちが、来春に遡上してくることを期待します。